

令和7年度 第1学年 数学 年間指導計画・評価規準

月	指導内容		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月 5月 6月	正の数・負の数	正の数・負の数 正の数・負の数の計算 正の数・負の数の利用	簡単な正の数・負の数の加法、減法の計算ができる。 加法と減法の混じった式を計算することができる。 簡単な正の数・負の数の乗法、除法の計算ができる。 逆数や乗法の交換・結合法則を使って、乗除の混じった式の計算ができる。 指数をふくむ式や四則をふくむ式の計算ができる。 数の拡張ともなう四則計算の可能性を判断することができる。	0より小さい数まで数の範囲を拡張することができる。 反対の性質をもつ量や基準を決めたときの量を、正の数・負の数を使って考えることができる。 減法を加法に直したり、計算法則を用いたりして、加法と減法の混じった式を手際よく計算する方法を考えることができる。 正の数・負の数の乗法、除法の計算の仕方を考えることができる。 乗法と除法を統一的にみることができる。 四則をふくむ計算の順序を考えることができる。	身のまわりの数から、0より小さい数があることに関心をもっている。 正の数・負の数の加法、減法、乗法、除法に取り組もうとしている。 加法と減法の混じった式が加法だけの式に直せることに関心を持ち、計算法則を用いて計算しようとしている。 わる数の逆数をかけて除法を乗法になおすことや、交換・結合法則を使った乗法、除法の計算に取り組もうとしている。 指数をふくむ計算や、四則をふくむ式の計算に取り組もうとしている。
6月 7月	文字の式	文字を使った式 文字式の計算	文字式を書くときの約束に従って、数量を文字を使って表すことができる。 文字に数を代入して、式の値を求めることができる。 一次式の加減や乗除の計算ができる。 数量の関係を、等式や不等式に表すことができる。	文字を使って、いろいろな数量を式に表すことを考えることができる。 文字式がどのような数量を表しているのかを考えることができる。 一次式の加法や減法、乗法、除法の計算の仕方を考えることができる。 数量の関係を等式や不等式に表すことや式が表す数量の関係を読みとることができる。	文字式を書くときの約束に従って、数量を文字式で表したり、文字式から数量を読み取ったりしようとしている。 文字に数を代入して、式の値を求めようとしている。 一次式の加法や減法、乗法、除法の計算に取り組もうとしている。 数量の関係を等式や不等式に表そうとしている。
8月 9月	方程式	方程式 方程式の利用	ある数が方程式の解であるかどうかを確かめることができ、等式の性質を使って簡単な方程式を解くことができる。 移項して方程式を解くことができる。いろいろな方程式や簡単な比例式を解くことができる。	等式の性質をどのように使えば、方程式が解けるかを考えたりすることができる。 方程式や比例式を利用して問題を解決し、その過程を振り返って考えることができる。	等式の性質を使って、簡単な方程式を解こうとしている。 いろいろな方程式や簡単な比例式を解こうとしている。 方程式や比例式を利用して、問題を解決しようとしている。
10月 11月	変化と対応	関数 比例 反比例 比例、反比例の利用	ともなって変わる数量の関係を表やグラフに表すことができる。 比例や反比例の関係を式に表すことができる。 座標平面上に表された点の位置を読み取ったりすることができる。 比例や反比例のグラフをかいたり、グラフから比例や反比例の式を求めたりすることができる。 身のまわりの事象を比例、反比例の考え方をういて表現したり、処理したりすることができる。	事象の中から、ともなって変わる数量を見いだすことができる。 2つの数量関係に着目し、変化や対応から比例や反比例の関係を見いだすことができる。 比例や反比例のグラフの特徴を見いだすことができる。 身のまわりの事象を、比例、反比例の見方や考え方を通して考え、問題の解決に利用することができる。	いろいろな事象の中から、ともなって変わる数量を見つけようとしたり、表やグラフを使って変化のようすを調べたりしている。 xの変域を負の数にまで広げた比例のグラフをかこうとしたり、かいたグラフをもとにして、その特徴を調べたりしようとしている。 反比例のグラフをかこうとしたり、その特徴を調べたりしようとしている。 身のまわりのことがらを比例や反比例の関係を利用して解決しようとしている。

11月 12月	平面図形	直線と図形移動と作図 円とおうぎ形	垂直, 平行な2直線や, 辺の長さや角の大きさが決まっている三角形をかくことができる。 平行移動, 回転移動, 対称移動した図をかくことができる。 垂直二等分線, 角の二等分線, 垂線, 円の接線の作図ができる。 おうぎ形の弧の長さや面積, 中心角を求めることができる。	身のまわりにある図形を, 直線や角, 多角形などとみることができ。 平行移動, 回転移動, 対称移動の基本的な性質を, 操作などを通して見いだすことができる。 中心角と弧の長さ・面積との関係を考えたりすることができ, おうぎ形の弧の長さ, 面積の公式を円全体との比較から考えることができる。	平行移動, 回転移動, 対称移動に関心を持ち, ある図形を移動させた図をかこうとしている。 定規とコンパスだけを使って, 垂直二等分線, 角の二等分線, 垂線を作図しようとしている。 おうぎ形の弧の長さや面積の公式を導こうとしたり, 弧の長さや面積を求めたりしようとしている。
1月 2月	空間図形	立体と空間図形 立体の体積と表面積	立体の見取図や展開図をかくことができる。 立体を投影図に表したり, 投影図で表された立体の名称を答えたりすることができる。 立体の表面積や体積を求めることができる。 球の表面積と体積を求めることができる。	立体を見取図や展開図で表し, それをもとにしていろいろな立体の特徴を考えることができる。 空間におけるいろいろな位置関係を考えることができる。 立体がどのように線分や平面図形を動かしてできる立体とみることができるか考えることができる。 柱体の体積と比較して, 錐体の体積の求め方を考えることができる。 実験結果をもとにして, 球の体積の求め方を考えることができる。	身近な立体を観察・操作・分類整理しようとしている。 空間における平面や直線の位置関係を明らかにしようとしている。 立体の表面積や体積を求めようとしている。 球の表面積や体積の求め方を, 模型を用いたり, 実験などをしたりして, 調べようとしている。
2月 3月	データの活用	ヒストグラムと相対度数	問題を解決するため, 度数分布表や累積度数分布表、ヒストグラム, 相対度数などを用いて, 資料を整理することができる。 問題を解決するため, 代表値などを求めることができる。 課題を解決するために, ヒストグラムや代表値, などを用いて, 整理することができる。	問題を解決するため, 度数分布表や累積度数分布表、ヒストグラム, 相対度数などを用いて, 資料の傾向を読み取り, 説明することができる。 問題を解決するため, 代表値などを用いて, 資料の傾向をとらえ説明することができる。 資料を整理して傾向をとらえ, ヒストグラムや代表値などを用いて, 説明することができる。	度数分布表や累積度数分布表, ヒストグラム, 相対度数などに関心をもち, 資料の傾向を読み取り, 説明しようとしている。 代表値などに関心をもち, それらを用いて資料の傾向をとらえ説明しようとしている。 身のまわりから課題を見つけ, それを解決するために必要な資料を収集・整理して, 資料の傾向をとらえようとしている。